

2025年度 研究助成 公募情報

(必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

| | |
|----------|---|
| NO.362 | <p><u>2026年度 学術研究奨励金【自然科学部門】</u> <u>(A)個人研究奨励金(B)共同研究奨励金</u></p> |
| 研究助成等団体名 | <u>(公財)三島海雲記念財団</u> |
| 団体締切日 | 2026年1月9日(金)～2月28日(土) |
| 助成対象者 | <p>(A)</p> <p>①日本の研究機関に所属する研究者(国籍は問いません)、及び海外の研究機関に所属する日本国籍研究者</p> <p>②研究者には大学院博士後期課程在籍者(及びそれに相当する大学院学生)は含みますが、大学院博士前期課程(修士課程)及び学士課程在籍者は応募対象外です。</p> <p>③45歳未満(2026年4月1日現在)の研究者。ただし、以下の場合は45歳以上であっても応募可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院博士後期課程在籍者 ・博士の学位取得後8年未満の研究者 <p>④事務連絡などについて日本語で対応できる方。</p> <p>なお、申請書の作成は英文も可としますが、研究課題のタイトルは日本語の併記が必須です。</p> <p>(B)</p> <p>①代表研究者が応募してください。</p> <p>代表研究者は、複数の研究機関又は異なる部局の研究者が、共通の課題について、共同して行う研究組織を代表し、計画の推進、取りまとめ等に責任を持つ者とします。</p> <p>②代表研究者は国内の大学、研究機関に所属することとします。</p> <p>共同研究者は国籍、所属研究機関の所在地(海外も可)を問いません。</p> <p>③年齢制限はありません。</p> <p>ただし、代表及び共同研究者には大学院博士後期課程在籍者(及びそれに相当する大学院学生)は含みますが、大学院博士前期課程(修士課程)及び学士課程在籍者は対象外です。</p> <p>④共同研究者の内1名は、代表研究者と異なる外部研究機関あるいは部局に所属していることを必要とします。</p> <p>⑤原則として、分担研究費が100万円以上の共同研究者が一人以上加わることを必要とします。</p> |
| 助成金額・件数 | <p>(A)1件150万円以下・37件程度／総額 5,600万円程度</p> <p>(B)1件200万円～500万円・8件程度／総額 4,000万円程度</p> |
| 助成事業概要等 | <p>●対象分野：食の科学に関する学術研究</p> <p>上記「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防などに係る研究を対象とする。</p> <p>●助成の種類と内容</p> <p>(A)個人研究を対象とし、応募する研究者個人に対する助成金ですが、共同研究者のあることを妨げません。</p> <p>(B)複数の研究機関又は異なる部局の研究者が、共通の課題について、共同して行う研究を対象とし、共同研究グループに対する助成金です。</p> <p>※(A)と(B)の申請書は様式が異なりますので御留意ください。</p> |

| | |
|----|--|
| 備考 | <p>※推薦者</p> <p>1) 所属機関の部局長(所属長)、または、これに準ずる方の推薦を必要とします。</p> <p>①大学：学部長、大学院研究科長又は研究所長 ②公立研究所及び民間を除く研究機関の長 ③大学院学生の場合は指導教員も可とします。</p> <p>2) 「個人研究奨励金」の推薦者は複数の推薦を可とします。 「共同研究奨励金」の推薦件数は一推薦者につき1件までとします。</p> |
|----|--|

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。